

11月の行事案内

・ 11月 14日(土) 10:00~12:00 **ぶち楽しいバードウォッチング⑧**
 ~季節はもう冬!冬鳥探し~ (定員 30名)

・ 11月 27日(土) 10:00~11:00 **手話教室 (会員募集中!)**
 ※「楽しい俳句教室」「子どもレンジャークラブ【チャレンジクラス】【わくわくクラス】」
 は会員制のため、参加できません。

※ 特別記載のない行事は、開始30分前から開始時間までに集合・受付を済ませてください。
 ※ 参加料は無料ですが、ビジターセンター入館料 200円が必要です(18歳以下無料)。
 ※ 双眼鏡は公園で無料貸出しを行っています。

★★土曜・日曜・祝日のイベント案内★★

★**バードウォッチング (土・日・祝) (11:00~12:00)**
 レンジャーと一緒に公園内を歩いて鳥などの生き物を探します。
 (雨天・荒天時や行事と重なる場合は中止します)

★**楽しい工作教室 (土・日・祝) (14:00~15:00) (定員 30名)**
 自然の素材などを使って色々な工作を作ります。

10月は「貝がらモビール」です。予約は9/25(土)開始です。

★**こども あそびのひろば (土のみ) (15:00~16:00) (定員約 15名)**
 4月から始まった新プログラムです!自然の中で楽しく遊ぼう!

10/2「見てみよう!バッタ」 10/9・23「はだしでGoTo砂浜」

10/16「お外で7生き物クイズ」 10/30「目玉シールあそび」

★**楽しい紙芝居 (日・祝) (15:00~15:30)**
 きらら浜の生きものが主人公の楽しいお話です。

★**ビデオ上映 (日・祝) (15:30~16:00)**
 公園内で観察できる鳥たちの様子や、四季折々の野鳥ビデオを上映します。

※イベントの詳細は、ホームページ・フェイスブックをご覧ください。

★お知らせコーナー★

- **TV取材** KRY「さわやかモーニング」で放送します。今回の放送日は9月22日(水)の予定です。
- **新聞掲載** 毎月第一土曜日にサンデー山口「野鳥手帖」で季節の野鳥について連載中です。

*** SHINKO きらら浜自然観察公園 NPO法人野鳥やまぐち ***

- 住所 〒754-1277 山口県山口市阿知須 509-53 ● TEL 0836-66-2030 ● FAX 0836-66-2031
- ホームページ <http://kirara-h.com/> ● フェイスブック <https://www.facebook.com/kirarahama>
- Eメール kirara-m@gaea.ocn.ne.jp ● 休園日 毎週月曜日(休日の場合は翌日)・年末年始(12/28~1/4)
- 開園時間 午前9時~午後5時 ● ビジターセンター入館料 200円(18才以下無料。20名以上の団体は1名160円)

レンジャーからの挑戦状の答え: ③ハラビロカマキリ

SHINKO きらら浜自然観察公園だより

2021年 10月号 No.246



夕暮れ時にねぐら入りするショウドウツバメ

←ショウドウツバメ

10月の見どころは
ショウドウツバメ



ショウドウツバメは、春から夏の間は北海道やロシアで子育てをし、冬は東南アジアなどで越冬します。そのため、山口県では春と秋の渡りの時期に見られる旅鳥です。子育ては集団で行い、土の壁に小さな穴を掘って巣をつくるので「小洞ツバメ」という名前が付けられました。秋の渡りの時期には、集団で夜ヨシ原にねぐらを作って休むため、夕暮れ時には数千羽のショウドウツバメがヨシ原上空に集まってきます。日没後、ヨシ原上空を乱舞し、まるで黒い滝のように一気にヨシ原へと降り、ねぐら入りしていきます。その後もヨシ原の上すれすれのところを右へ左へと飛び回り、しばらくするとヨシのてっぺんに止まって休みます。数千羽の小鳥が大群で飛び回る姿は圧巻です。

10月の行事

きらら浜自然観察公園 ふれあいまつり

10月31日(日) 9:00~16:00

今年は、新型コロナウイルス感染予防対策をして実施します。
 野外すごろくやクイズラリー、パネルシアターなど、楽しいプログラム満載です!

※今後の状況により、プログラムを変更する場合があります。

※ 19歳以上の方は入館料 100円が必要です。

10月の行事は次のページにもあるよ

10月の行事案内

2日(土) 18:00~20:00
鳴く虫観察会
(定員30名)

普段は入れない夜の公園を歩きながら、秋に鳴く虫たちを探します。
申込みは9月18日(土)からです。

3日(日) 10:00~15:00
エネルギー自然観察 in きらら
(定員40名) 共催:中国電力

園内でカニや魚を捕まえて、山口湾や周辺で暮らす生き物たちの水族館を作ります。
申込みは9月14日(火)からです。

9日(土) 17:00~18:30
ショウドウツバメのねぐら入り観察会
(定員40名) 延期日は16日(土)

南へ渡る途中に公園のヨシ原にねぐら入るショウドウツバメを観察します。
申込みは9月25日(土)からです。

10日(日) 10:00~11:00
ぶち楽しいバードウォッチング①
~秋の渡り②旅する小鳥とカモのエクササイズ~

秋に南へ渡る小鳥や、越冬のために渡ってきたカモを観察します。(定員:30名)
申込みは9月26日(日)からです。

23日(土) 10:00~11:00
手話教室
講師:松永清美さん

7月から始まった新行事です。毎月第4土曜日に開催します。現在メンバー募集中!
初心者にも分かりやすく教えてくれます。

・「楽しい俳句教室」、「子どもレンジャークラブ【チャレンジクラス】【わくわくクラス】」は、会員制のため、会員以外の参加はできません。

※各行事は、今後の状況により変更する場合があります。その際は、HP等でお知らせいたします。詳細等は当園にお問い合わせください。

※ 特別記載のない行事は、開始30分前から開始時間までに集合・受付を済ませてください。

※ 参加料は無料ですが、ピジターセンター入館料200円が必要です(18歳以下無料)。

※ 双眼鏡は公園で無料貸出しを行っています。

どんな行事だった?

夏休みは工作教室!

毎年恒例の夏休み工作教室は今年も大人気でした。今年は新型コロナウイルス感染予防対策として、事前予約制・1日の定員30名と制限をかけて実施しましたが、それでもたくさんの方が参加してくれました。

いつもよりお出掛けしづらい時期でしたが、夏休みのいい思い出になってくれていると嬉しいです。



レンジャーからの挑戦状!

公園の生き物についてのクイズです。正解すれば、キミもレンジャーになれるかも。さあ、わかるかな?

1. 園内では右のようなカマキリの卵がよく見られますが、どれの卵でしょう?

- ① オオカマキリ ② コカマキリ ③ ハラビロカマキリ **こたえはウラにあるよ**



レンジャー絵日記



園内の野鳥調査を歩いてる。翼を広げて伏せているキバトを発見。「ケガかな?」と思いきや、通り過ぎた瞬間に飛び立ち、さきへ向かって歩いていった。日光浴は羽を干すため。野鳥は日光浴は必要不可欠だが、近づくと動きが止まるので、近づくとキバトは人間を見慣れているのかな。

八月三十一日(火) 晴

きらら浜の自然情報



アキノノゲシ↑
ノゲシ→

園路を歩くと、秋に咲くアキノノゲシの花が見られるようになりました。高さは1mくらいになる植物で、黄色の花をつけるノゲシに似ていますが、アキノノゲシはクリーム色です。ノゲシは主に春が花の時期ですが、秋でも多くはないものの花を見ることができ、違いを確かめてみてください。

園内では秋になると写真のクモがよく見られるようになります。このクモはジョロウグモで、体全体が黄色と黒色、腹に赤色の部分があり、目立つ模様をしています。エサは昆虫で、樹林などに網を張り、トンボやチョウなどが飛んできて、網にかかるのを待ちます。ジョロウグモを見つけたら、どのようなエサを捕まえているのか注目してみましょう。



きらら浜の野鳥図鑑114

ホオアカ 全長16センチ

一年中見られる留鳥で、主に高原で観察できる鳥ですが、海に近い園内や公園周辺の草地でも見られます。普段は「チツ」という声で鳴き、子育ての時期にオスがメスへのアピールのために出す鳴き声(さえずり)は、「チョッチチリンジ」などと、ホオジロに似ていますが短く濁って聞こえます。

